

カミフ山岳エリア雪崩発生報告一覧(1934-2009)

シーズン	整理番号	年月日	時刻	発生場所	斜面	標高(m)	種類	天気	発生	死亡	遭遇	遭遇・報告者の種類	詳細	出典
不明	?-1	?		上ホロカメットク山北西壁	北西	1700~1800	表層	雪	誘発	0	4	登攀系	4名中2名は途中で止まった	決定版雪崩学
	?-2	?	8:20	三段山	南西	1350	表層	快晴	誘発	0	3	不明		決定版雪崩学
1935	193412??	1934.12.?	10:00	三段山	北	1580?	表層	曇り	誘発	0	0	不明		決定版雪崩学
	19341227	1934.12.27	11:00	富良野岳	北	1850	表層	晴れ	誘発	0	0	登攀系		決定版雪崩学
1939	19381227	1938.12.27	12:30	上ホロカメットク山八つ手岩南方斜面	南	1760	複合	吹雪	誘発	2	5	登攀系	北大山岳部9名がアイゼン下降中に雪崩発生。後日2名の遺体発見	北大山岳部雪崩研究会 テキスト
1956	195512??	1955.12.?	7:00	十勝岳	南	1800	表層	みぞれ	誘発	0	3	登攀系	広い斜面中部を下山中、3名が埋没2時間後に救出される	決定版雪崩学
	19551223	1955.12.23	7:00	前十勝岳	北東	1650	表層	吹雪	誘発	0	1	不明		決定版雪崩学
1968	19671121	1967.11.21		上ホロカメットク山安政火口西方	?	1350	表層	強風	誘発	0	?	登攀系	斜度50度15mの斜面を登攀中、強風でクラストした斜面の凹部の吹だまりに踏み込んで雪崩誘発	北海道登山者雪崩研究会アンケート
1975	197501??	1975.1.?	10:00	上ホロカメットク山D尾根	北	1400	表層	吹雪	自然	0	0	不明		決定版雪崩学
1977	19761122	1976.11.22	12:30	上ホロカメットク山D尾根末端	西	1300	?	雪	誘発	0	1	不明		決定版雪崩学
1978	19771120	1977.11.20	10:10	上ホロカメットク山安政火口西方	西	1400	表層	曇り	誘発	0	3	登攀系		決定版雪崩学
198?	198?1120	198?.11.20		上ホロカメットク山化物岩上	南	1720	?	?	誘発	0	?	登攀系	雪訓でルンゼに入り10mほど流される	ピオレ山の会
1981	19810416	1981.4.16	12:00	富良野岳~三峰山間	北東	1800	表層	?	誘発	0	4	滑降系	1名が巻き込まれ自力脱出。3名が埋没したが、10-30分後に救出	決定版雪崩学
1985	19850223	1985.2.23		三段山 崖尾根下	南西	1350	?	?	?	1	0	滑降系	スキーヤーの遺体が同年4月25日に崖尾根下で発見される。状況から雪崩遭難と思われる	上富良野町行政ホームページ
1986	19851124	1985.11.24	8:00	三段山南面	南	1650	表層	?	誘発	0	3	登攀系	尾根を詰め露岩を回り込んだ所、吹きだまりに入り3名とも120mほど流される	ピオレ山の会
	19860402	1986.4.2	10:45	上ホロカメットク山D尾根末端	西	1280	表層	曇り	誘発	0	1	登攀系		決定版雪崩学
1989	19881127-1	1988.11.27	12:30	上ホロカメットク山D尾根・化物岩東側(旧噴火口側)	北	1630	表層	晴れ	誘発	1	3	登攀系	旭川勤労者山岳会7名パーティが、氷雪訓練の帰路、下降尾根を下りだしたところで発生	北海道雪崩研究会第10回研究会資料
	19881127-2	1988.11.27		上ホロカメットク山八ツ手岩	北	?	表層	?	?	0	0	登攀系	札幌登攀クラブが八手岩ルンゼを下降中、3×5mのハードスラブ雪崩に遭遇	北海道雪崩研究会第10回研究会資料
	19890326	1989.3.26		上ホロカメットク山D尾根・化物岩東側(旧噴火口側)	北	?	表層	?	自然	0	0	登攀系		決定版雪崩学
1991	19901124	1990.11.24		上ホロカメットク山正面壁	北西	?	?	?	?	0	?	登攀系	正面壁取り付き尾根で三段ルンゼへ滑落	札幌登攀倶楽部
1993	19921122	1992.11.22		上ホロカメットク山八ツ手岩	東	1700	?	?	誘発	0	2	登攀系	2名パーティが壁の基部の吹きだまりに着いたときに足元から流される	旭川山岳会会報6号
	19921123	1992.11.23		上ホロカメットク山八ツ手岩	西	1800	?	?	誘発	0	?	登攀系	3名パーティがD尾根とのコルから間違っで降下、二人目が25m降りたところで雪崩を誘発	札幌登攀クラブ尺取虫2号
	19921222	1992.12.22	8:00	上ホロカメットク山D尾根	北	1360	表層	?	誘発	0	?	滑降系	4名パーティがスキー歩行による雪崩を誘発。トップの足元に真横に亀裂が入り、板状になだれる	北海道の山岳地における山岳雪崩事例一覧 1989
	19930116	1993.1.16	22:30	上ホロカメットク山旧噴火口付近	南西	1350	?	?	誘発	0	3	滑降系	吹き溜まりに踏み出したとき、スキーのトレースから雪崩る。3人流されたが自力脱出	北大ワンダーフォーゲル部報
	19930220	1993.2.20	13:00	富良野岳北尾根ホコ岩付近	北	1730	表層	?	誘発	0	?	登攀系	3名パーティがホコ岩へ向かう緩斜面でトップの足元から亀裂。雪面はクラスト状態	山と仲間4月号
1994	19931231	1993.12.31	12:00	富良野岳北尾根ホコ岩付近	北東	1730	表層	?	誘発	0	2	登攀系	雪庇を踏み抜き滑落後雪崩発生200m流される	山岳救助警備隊
1995	19941126-1	1994.11.26	9:40	上ホロカメットク山下降ルンゼ	北西	1650	表層	晴れ	誘発	2	3	登攀系	住友赤平炭坑山岳会3名パーティが雪崩に巻き込まれ、2名死亡	北海道雪崩研究会第10回研究会資料
	19941126-2	1994.11.26	11:30	上ホロカメットク山下降ルンゼ	北西	1800	表層	晴れ	?	0	0	登攀系	北海道新聞の記者が目撃	北海道新聞 1994.11.27
	19941126-3	1994.11.26	10:00	上ホロカメットク山正面壁取り付き尾根上部	北西	1650	表層	晴れ	誘発	0	1	登攀系	札幌中央勤労者山岳会3名パーティが、尾根を上がっている時、雪崩(5mくらい)が発生。バランスを崩し滑落	労山登山研究集会のレポート
	19941203	1994.12.3	10:15	OP尾根大砲岩付近	北西	1830	表層	吹雪	誘発	1	4	登攀系	北大ワンダーフォーゲル部員4名が雪崩に遭遇。滑落。死者1名	北海道新聞1994.12.8
1999	19990130	1999.1.30		三段山	北東	1600	表層	曇り(強風)	誘発	0	0	滑降系	ナマコ尾根から山頂への急傾斜をトラバース中、足元から5メートルくらい亀裂が走り、雪崩れた	三段山クラブHP
200?	0?03??	200?.3		三段山	南	1550	全層	?	自然	0	0	登攀系	南面からのデブリが小尾根も越えて周囲に広がっていた	札幌登攀クラブ
2000	000401-1	2000.4.1		三峰山	北西	1600	?	吹雪	?	0	0	滑降系	凌雲閣より観察	三段山クラブHP

カミフ山岳エリア雪崩発生報告一覧(1934-2009)

	000401-2	2000.4.1	15:30	翁コース	北西	1170	表層	吹雪	誘発	0	1	滑降系	スキーヤー1名が埋没。自力脱出	三段山クラブHP
2002	011209	2001.12.9	11:20	OP尾根下部	北	1610	表層	吹雪(西風)	自然	0	8	登攀系	登攀中、OP尾根N地点下約60m表層雪崩で全員埋没。全員自力脱出下山	旭川山岳会会報7号
	020223	2002.2.23	13:56	富良野岳北尾根(TGR)	北東	1200	表層	吹雪	誘発	0	0	滑降系		三段山クラブHP
2003	021122	2002.11.22		上ホロカメットク山ハツ手岩	北西	?	?	?	?	?	?	登攀系	ハツ手岩東壁取り付けルンゼで雪崩	旭川山岳会
	030213	2003.2.13		三段山東壁	北東	1360	表層	?	誘発	0	0	滑降系	歩くとクラックが入って表層20cm前後が割れおちた	Qali
	030301	2003.3.1		富良野岳ジャイアント尾根	北東	1490	表層	晴れ	誘発	0	0	滑降系	厚さ20~30cm、幅30m、長さ100m位。ボーダーが誘発したとのこと	三段山クラブ
	030306	2003.3.6		三段山東壁	北東	1360	表層	強風	自然	0	0	滑降系	東壁のピークに近い側幅20mで他の場所にもあり	Qali
	030316-1	2003.3.16		富良野岳西尾根	北	1500	表層	吹雪	誘発	0	0	滑降系		三段山クラブHP
	030316-2	2003.3.16	11:20	富良野岳ジャイアント尾根	北東	1520	表層	吹雪	誘発	0	0	滑降系		三段山クラブHP
	030316-3	2003.3.16	11:25	富良野岳ジャイアント尾根	北東	1400	表層	吹雪	誘発	0	0	滑降系		三段山クラブHP
	030323	2003.3.23	13:50	前十勝ボウル斜面	北	1430	表層	晴れ	自然	0	0	滑降系	雪庇部分を始まりに、厚さ20cm、幅100m位、長さ100m以上	三段山BBS
	030501	2003.5.1		富良野岳ベベルイ沢	北	1670	表層	晴れ	自然	0	0	滑降系		三段山クラブHP
	030502-1	2003.5.2		上ホロカメットク山ハツ手岩	北西	1700	表層	晴れ	自然	0	0	滑降系		三段山クラブHP
030502-2	2003.5.2		上ホロカメットク山化物岩	北	1630	表層	晴れ	自然	0	0	滑降系		三段山クラブHP	
2004	040110	2004.1.10	10:20	三峰山沢	南西	1340	表層	吹雪	誘発	0	1	滑降系	源頭部分で幅10m、長さ15m、破断面は20~30cm。雪質はウィンドバック。誘発したスキーヤーは、流されて腰まで埋没	三段山クラブHP
	040111	2004.1.11		富良野岳ベベルイ沢	東	1350	表層	雪	誘発	0	1	滑降系	ベベルイ沢末端収束部分にて面発生乾湿表層雪崩。破断面30cm、上端幅約30m、末端部は幅10m以下、距離50m以上。誘発したライダーは立ったまま胸の高さまで埋没、自力脱出	Qali
	040306	2004.3.6		富良野岳ジャイアント尾根	北西	1500	表層	晴れ(強風)	?	0	0	滑降系	スノーボーダーが遭遇。沢の源頭部分で発生。厚さ20cm、幅10m、長さ15m位	北海道発バックカントリー情報交換サイト
	040327	2004.3.27		三段山東谷	北東	1420	表層	強風	誘発	0	0	滑降系	大量の風成雪がラッセルするたびに上積部分が足元から切れ落ちていく状態	Qali
2005	050103-1	2005.1.3		三峰山沢	南西	1150	表層	吹雪	誘発	0	1	滑降系	新雪の風成雪。三峰山沢を対岸に渡ろうとしたところで30m×15m四方のポール状の斜面が上部から雪崩れた。スキーヤーは立ったまま完全に埋没	ガイドの山小屋HP
	050103-2	2005.1.3		翁コース	北西	1170	表層	吹雪	?	0	0	滑降系		ガイドの山小屋HP
	050106	2005.1.6		富良野岳ベベルイ沢	東	1500以上	?	強い西風	?	0	0	滑降系	デブリを目撃	ガイドの山小屋HP
	050116-1	2005.1.16		三段山西の谷	北西	1450	表層	曇り(強風)	誘発	0	0	滑降系	風成雪の表層雪崩。厚さ70~80cm、幅10m、長さ30~40m。固く締まった雪質	ガイドの山小屋HP
	050116-2	2005.1.16	12:00頃	三段山二段目	北西	1250	表層	曇り(強風)	?	0	0	滑降系		佐々木 学氏
	050423-1	2005.4.23	13:08	富良野岳ジャイアント尾根	北東	1403	表層	吹雪	誘発	0	0	滑降系	スノーボーダーが遭遇。厚さ60cm、幅40~50m、走路長80m、標高差35m	佐々木 学氏
	050423-2	2005.4.23		富良野岳ジャイアント尾根	北東	1400	表層	吹雪	?	0	0	滑降系	雪崩前後間もない痕跡を発見。標高差で200mくらい	佐々木 学氏
	050424	2005.4.24		三段山夫婦岩付近	南西	1700	表層	晴れ	?	0	0	滑降系	三段山山頂より観察	三段山クラブHP
050529	2005.5.29		富良野岳南東	南	1800	表層	晴れ	自然	0	0	滑降系	スラッシュ雪崩	Qali	
2006	060102	2006.1.2		三段山東谷	北西	1400	表層	吹雪	?	0	0	滑降系	厚みは30cm、幅100m、長さ50m程	三段山クラブHP
	060305-1	2006.3.5		富良野岳ジャイアント尾根	北東	1550	表層	曇り	誘発	0	0	滑降系	ウインドクラスト状態だった。伝聞。	三段山クラブHP
	060305-2	2006.3.5		富良野岳二十二林班沢	北西	1350	表層	曇り	?	0	0	滑降系	デブリを発見。昨日は無かったことから、夜間に発生した可能性がある	三段山クラブHP
	060306	2006.3.6		三段山二段目	北東	1250	表層	吹雪	誘発	1	0	滑降系		三段山クラブHP
	060308	2006.3.8		富良野岳北尾根(TGR)	北東	1400	表層	雪	誘発		0	滑降系	パスツという音と共に発生。すごい勢いでスラフが木にあたりながら落ちていった	skidiary
	0603??	2006.3.?		富良野岳二十二林班沢	北西		表層	?	?	0	0	滑降系	大規模な雪煙型雪崩をスキーヤーが目撃	現地での伝聞
	060325	2006.3.25	14:28	富良野岳北尾根(TGR)	北東	1200	表層	晴れ	誘発	0	1	滑降系		三段山クラブHP
060423	2006.4.23		三峰山	北	1750	表層	?	?	0	0	滑降系	三段山山頂から視認	三段山クラブHP	
2007	070106	2007.1.6	13:00	三段山三段目	北西	1470	表層	吹雪	誘発	0	1	滑降系	風成雪が雪崩れ、15m流された	ふーちゃん
	070214	2007.2.14	11:00	前十勝 千春沢末端	北	1170	表層	曇り(強風20m)	誘発	0	0	滑降系	足元から上部に畳8畳ほどのひび割れが入って雪崩れた。斜度はほとんど無いのでデブリは流れなかった	Qali
	070216	2007.2.16		三峰山沢	南西	1340	表層		?	0	0	滑降系	前日か前々日まで強風。辺り一面がデブリ	Kei
	070224	2007.2.24	15:32	上ホロカメットク山D尾根末端	南西	1280	表層	快晴	誘発	0	1	滑降系	上方のスキーヤーが誘発した雪崩れに巻き込まれ、7~8メートルほど流されて腰まで埋没	Kei

カミフ山岳エリア雪崩発生報告一覧(1934-2009)

2007	070228-1	2007.2.28	10:30	富良野岳北尾根西側斜面	西	1650	表層	快晴(強風15m)	自然	0	0	滑降系	厚さ約10cm、幅3~5m、長さ30m 3箇所	shiba
	070228-2	2007.2.28	11:00	富良野岳ジャイアント尾根	西	1520	表層	快晴(強風15m)	誘発	0	0	滑降系	厚さ約10cm、幅3~5m、長さ20m	shiba
	070228-3	2007.2.28	12:00	富良野岳二十二林班沢	西	1650	表層	快晴(強風15m)	自然	0	0	滑降系	厚さ約10cm、幅3~5m、長さ50m	shiba
	070301	2007.3.1	9:30	上ホロカメツク山D尾根末端	北東	1270	表層	快晴(10m)	誘発	0	0	滑降系	厚さ約10cm、幅5~8m、長さ20m	shiba
	070308	2007.3.8		三段山二段目	北西	1250	表層		不明	0	0	滑降系		
	070313	2007.3.13		富良野岳北尾根(TGR)	北東	1200	表層	吹雪	誘発	0	1	滑降系	厚さ約50~60cm、幅50m、長さ70m。スキーヤーが流され樹木に激突(怪我無し)	shiba
	070317	2007.3.17		OP尾根大砲岩付近						0	0	登攀系	ラッセル中に、すぐ横で雪崩が発生。幅5m、厚さ20cm位	Ezo Alpine Club
070415	2007.4.15		上ホロカメツク山D尾根末端	南西	1270	表層	曇り	誘発	0	0	滑降系	沢へ近づくと10mくらいの亀裂が入って雪崩発生	Kei	
2008	071111	2007.11.11		上ホロカメツク山化物岩下部	北	1460	表層	曇り(視界不良)	誘発	0	1	登攀系	アイゼンで下降中、厚さ15cm、幅5~6m、長さ30m、の雪崩を誘発。二次雪崩も発生	三段山クラブHP
	071113	2007.11.13	11:45	上ホロカメツク山下降ルンゼ	西北西	1827	表層	快晴(無風)	誘発	0	1	滑降系	山スキー中の2名パーティが雪崩を誘発し、一名が埋没。道警ヘリで救出	雪氷災害調査チーム
	071123	2007.11.23	12:00頃	上ホロカメツク山化物岩	北	1620	表層	曇り~雪(視界不)	誘発	4	12	登攀系	雪氷学会北海道支部HPを参照	雪氷災害調査チーム
	080223-1	2008.2.23		三段火口直上および周辺3箇所	北西	1400	表層	吹雪	自然	0	0	滑降系	破断面40~50cm	ガイドの山小屋
	080223-2	2008.2.23		三段火口と西の谷に挟まれた尾根上斜面1箇所	北西	1400	表層	吹雪	自然	0	0	滑降系	破断面40~50cm	ガイドの山小屋
	080309-1	2008.3.9	8:00頃	富良野岳ジャイアント尾根	北東	1552	表層	快晴(強い南風)	?	0	0	滑降系	厚さ15cm、幅140m、長さ約227m	三段山クラブHP
	080309-2	2008.3.9		富良野岳二十二林班沢	北	1350	表層	快晴(強い南風)	?	0	0	滑降系	長さ約200m	三段山クラブHP
	080312	2008.3.12		富良野岳北尾根(TGR)	北東		表層	快晴	誘発	0	0	滑降系	足下をすくわれる勢いのスラフ	三段山クラブ聞き取り
	080313	2008.3.13	11:00頃	富良野岳北尾根	北東		表層	快晴	誘発	0	1	滑降系	スノーボーダー1名が腰まで埋没。肋骨骨折と打撲	三段山クラブ聞き取り
	080406	2008.4.6	13:00頃	富良野岳北尾根(TGR)	北東	1100	表層	曇り	誘発	0	1	滑降系	厚さ15cmくらい、幅約10m、長さ30m。流されて木に激突(怪我無し)	三段山クラブ聞き取り
2009	081114	2008.11.14		上ホロカメツク山化物岩	北	1600	表層	晴れ	自然	0	0	登攀系	厚さ20cm、幅10m、長さ300m	三段山クラブ聞き取り
	081212	2008.12.12	10:20頃	上ホロカメツク山八つ手岩	西	1540		吹雪		0	2	登攀系	厚さ20cm、幅15m、長さ20m 一名が半身埋没	北海道雪崩研究会
	090113	2009.1.12	14:30頃	三段山二段目	西	1310	表層	強風(北東)	誘発	0	2	滑降系	厚さ100-150cm、幅30m、長さ10-15m 1名が半身埋没	三段山クラブHP
	090116	2009.1.16		三段山二段目	東	1310	表層	無風		0	0	滑降系	厚さ50cm	Qali
	090216-1	2009.2.13	9:30頃	富良野岳ベベルイ沢源頭	北西	1600	表層		誘発	0	0	滑降系	厚さ15cm、幅10m、長さ50-80m ハンドテストでは-15cmに弱層。ウインドスラフ雪崩	三段山クラブHP
	090216-2	2009.2.13		富良野岳二十二林班沢	北西					0		滑降系		入山届
	090220	2009.2.20		富良野岳北尾根TGR	北東		表層		誘発		1	滑降系		三段山クラブ聞き取り
	090301	2009.3.1		富良野岳ベベルイ沢	東	1600		無風	誘発	0		滑降系	厚さ40cm、幅10m、長さ30m雪庇を飛んだ跡ビットチェックでは肘2回	三段山クラブHP
	090325	2009.3.25		三峰山	北北西	1650	表層			0		滑降系	バーデン前より観察	三段山クラブHP
	090405-1	2009.4.5	11:41	三段山 北壁	北	1595	表層	曇のち雪	誘発	0	1	滑降系	厚さ20-30cm、幅25m、長さ246m	三段山クラブHP
	090405-2	2009.4.5	12:02	三段山 北壁	北	1595	表層	曇のち雪	誘発	0	1	滑降系	厚さ40cm、長さ220m	三段山クラブHP
090509	2009.5.9		上ホロカメツク山化物岩	北	1620	表層	晴れ後曇り		0		滑降系	三段山山頂より観察	三段山クラブHP	